

私たちは、「勉強っておもしろい！」を目指して、子どもたちが主体的に学習に取り組む態度の育成を目指します。そのために、以下のような授業展開を行います。

- ① 学習のめあてを子どもが作る→教科書や先生が示した学習のめあてだけで授業を始めるのではなく、子どもが毎時間、自分で自分の学習のめあてを考えることができるようにする。
- ② 学習過程を子どもが作る→指導書や先生が示した学習予定だけで学習を進めるのではなく、子どもが自分で学習過程を考えることができるようにする。
- ③ 分かるまで(できるようになるまで)何度でも自分の学習を振り返り、もっと良い学習の仕方はないかを自分で考え、学習過程を修正しながら繰り返し課題に取り組むことができるようにする。

## 指導方法の課題分析と具体的な授業改善策(平成30年度)

### 第2学年

### 立川市立第一小学校

|    | 児童の実態 (○いいところ ●課題)  | 指導方法   | 具体的な授業改善策   |
|----|---|--|---|
| 国語 | ○音読の宿題に意欲的に取り組み、音読が好きな児童が多い。<br>○想像したことを素直に表現したり、発表したりすることができる児童が多い。<br>○本を読むことやお話を聞くことが好きな児童が多い。           | ・音読は家庭学習でも毎日取り組ませた。<br>・登場人物の気持ちや思いを想像しやすくなるよう、黒板の掲示やノート指導を工夫した。<br>・週に1回程度、図書の日の中で、読み聞かせを聞いたり、読書をしたりする時間を設けた。             |   |
|    | ●助詞の正しい使い分けができなかったり、漢字・ひらがな・カタカナの表記を間違ってしまうことがある。<br>●話を最後まで聞くことが苦手な児童もいる。                                  | ・週に1回日記の宿題に組み、文を書く機会を増やした。楽しんで取り組めるよう、お題を工夫した。<br>・よい聞き方をしている児童を紹介したり、聞くときのコツを教えたりして、繰り返し最後まで聞けるように指導した。                   | ・週に1回日記の宿題を継続し、文章を書く習慣を身に付けさせていく。<br>・言葉を正しく読んだり見付けたりするテストを実施してつまづきを把握し、机間指導やノート指導等で繰り返し正しい表記を指導する。<br>・引き続き聞き方の指導を行い、最後まで話を聞くことができるように声を掛けていく。 |
| 算数 | ○計算問題に意欲的に取り組む児童が多い。  | ・個々の学習の進度に合うように、計算の反復練習用のプリント等を多めに用意し、取り組める環境作りを整えている。<br>・計算ブロック等の半具体物を実際に操作することによって、数量のイメージを捉えることができる授業づくりを行っている。        |   |
|    | ●繰り上がりや繰り下がりの計算ミスが多い。<br>●時刻と時間の問題が苦手な児童が多い。  | ・朝学習や家庭学習等で繰り返し練習する機会を設けた。<br>・丁寧に数字を書くことやノートの使い方について繰り返し指導した。<br>・日常生活の場面で、時刻や時間を意識させながら定着を図った。                           | ・少人数指導で習熟度別の練習プリントを用意し、繰り返し取り組ませることで、基礎基本を確実に定着させていく。<br>・丁寧に見やすいノートをタブレットPCで撮影して紹介し、広げていく。<br>・単元学習終了後も、練習プリントや東京ベシックドリル等を活用し、反復練習を行い定着を図る。    |
| 生活 | ○学校探検や、ミニトマトの観察など意欲的に取り組むことができた。<br>○ミニトマトの成長の様子を丁寧に観察し、カードに記録することができた。<br>○本を使って野菜のことについて調べ、記事にまとめることができた。 | ・野菜の観察を行い、その様子を記録することで、変化に気付くことができたようにした。<br>・野菜に関する本を用意し、調べ学習ができる環境を整えた。<br>・学校探検に取り組むことで、クラスの友達や1年生との関わりを深めることができたようにした。 |   |
|    | ●児童自らの発見や気付きには個人差がみられる。   | ・におい、手触り、色、大きさなど、様々な観点から観察するよう促した。   | ・物事の様子や変化を、見付けるだけではなく、比べたり何かに例えたりする活動を取り入れ、多様な物の見方を養う。  |
| 音楽 | ○体を動かしたり、手拍子を打ったりしながら楽しく歌うことができる。<br>○リズム遊びや曲に合わせた動きなど、意欲的に行うことができる。<br>○鍵盤ハーモニカなどの楽器の練習に意欲的に取り組む姿が見られる。    | ・体を動かしたり、手拍子を打ったりしながら拍を感じて楽しく歌えるようにした。<br>・授業の始めにリズム遊びを行い、拍の流れを感じたり、リズム感を養ったりすることができるようにした。                                |   |
|    | ●リズム打ちや鍵盤ハーモニカの技能に個人差が見られる。   | ・黒板にリズムを掲示したり、鍵盤ハーモニカの指遣いのヒント動画をテレビに投影したりして、児童が見て分かるようにした。<br>・休み時間などに個別に指遣いを見る時間を設けた。                                     | ・鍵盤ハーモニカを弾く前に、音階で歌わせ、旋律を感じることができるようにする。<br>・鍵盤ハーモニカの指遣いのヒント動画を見せ、指遣いのコツが分かるように工夫する。<br>・できたことを認め励ましながら、楽しく学習できるように支援していく。                       |

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 図工 | <p>○表現の喜びを感じ、積極的に活動しようとする児童が多い。</p> <p>○友達のよいところを見付けて、賞賛することができる。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に楽しんで取り組める題材を工夫した。</li> <li>・完成品を示し作品のイメージができるようにした。</li> <li>・友達の作品を鑑賞する時間を設け、良いところをメッセージカードに書いて伝え合うようにした。</li> </ul> |   |
|    | <p>●絵に表したり、道具を使ったりする表現の技能に課題がある児童がいる。</p>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動のめあてや過程を明示し、個別に道具の使い方や表現方法について指導した。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の使い方が苦手な児童については、個別にステップを区切って指導していく。</li> <li>・工夫したところを評価し、自信がもてるようにする。</li> </ul> |
| 体育 | <p>○走・跳の運動遊びや体づくりの運動遊びなど、様々な動きを楽しんで取り組むことができる。</p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な運動を経験できるよう、1時間の授業の流れを作った。</li> </ul>   |   |
|    | <p>●用具を操作する運動や固定施設を使った運動遊びには個人差がみられる。</p>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が模範を示すことで、具体的なイメージをもたせられるようにした。</li> <li>・児童同士で教え合いをすることで苦手な運動を補っていくよう促した。</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを利用し、意欲を高められるようにする。</li> <li>・スモールステップで練習することができるよう、場の設定を工夫する。</li> </ul>      |